

【名古屋駅周辺まちづくり構想（案）に対する市民意見の概要】

■パブリックコメントの実施結果

1. 期間

平成 26 年 6 月 13 日（金）～ 7 月 14 日（月）

2. 提出状況

提出者数：95 人

意見件数：280 件

3. 提出方法

提出方法	提出者数
郵送	37
ファックス	7
電子メール	47
持参等	4
合 計	95

4. 意見の内訳

項目	意見件数
名古屋駅周辺まちづくり構想全般について	11
「基本方針 1 国際的・広域的な役割を担う圏域の拠点・顔を目指す」について	83
「基本方針 2 誰にも使いやすい国際レベルのターミナル駅をつくる」について	55
「基本方針 3 都心における多彩な魅力をもったまちをつくり、つないでいく」について	68
「基本方針 4 リニア開業を見据え、行政と民間が一丸となって着実に構想を実現する」について	4
「構想の実現に向けて」について	5
その他	54
合 計	280

【市民意見の主な内容】

■名古屋駅周辺まちづくり構想全般について(11件)

《構想全般について》 9件

- ・リニア開業の2027年を目標とするだけでなく、その10年後、20年後のプロジェクトも考えないといけない。
- ・東京オリンピック開催の2020年(6年後)に向けた中間目標も設定してはどうか。前倒しできるものはこの時期に合わせ、名古屋の魅力を海外にアピールすることが必要。
- ・リニアが大阪開通時の名古屋の位置づけ、将来の展望が見えないので不安。
- ・名古屋駅周辺のキャッチフレーズなどは評価するが、哲学が見えてこない。
- ・もう少し「遊びごころ」を持った、駅づくり、まちづくりを考えてほしい。また、中部州の州都を考えるなら、愛知県・名古屋市はもっと大きな戦略が必要。
- ・リニア計画はまだ工事認可も得られておらず、沿線住民の反対も根強い。名古屋駅周辺の整備を今から進めるのは早すぎる。

《対象範囲について》 2件

- ・「構想の対象範囲」に中川運河船だまりまで入っていることを明示するとともに、中川運河の長良橋(または、小栗橋)までのエリアを名古屋駅周辺のまちづくりと一体化して整備する方向性を示してほしい。

■「基本方針1 国際的・広域的な役割を担う圏域の拠点・顔を目指す」について(83件)

《ビジネス拠点等に必要な都市機能の強化について》 5件

- ・名鉄名古屋駅再開発などスーパービックプロジェクトの整備を進めていくことが必要。
- ・都市再生緊急整備地域と特定都市再生緊急整備地域の、構想との関係がわからない。
- ・構想の対象範囲と、ビジネス拠点・交流拠点に必要な都市機能の強化する地区が一致していない理由がわからない。
- ・図面に破線で囲まれた地区がいくつかあるので「ビジネス交流地区」、「集いと憩いの地区」など略称を付けないと分かりにくい。範囲が重なっている部分もあり特定し難い。

《集い・憩い・滞留し、交流できる空間の確保について》 29件

- ・新大阪駅や上野駅くらいの広大な滞留空間が必要。おもてなしできる魅力的な空間整備が必要。
- ・無料休憩場所の設置、コインロッカーの増設をしてほしい。
- ・リニアから降りた時や乗車前などの短時間でもくつろげるような空間や施設が必要。

- ・多様なお客様に対応するため、喫煙する場所も必要。
- ・大都市圏の玄関口となる駅周辺に喫煙設備・スペースがないのは名古屋市だけ。
- ・名古屋駅に喫煙場所を設置して、喫煙者、非喫煙者が共存できる思いやりのあるまちづくりをしてほしい。
- ・待合わせ場所について、金・銀時計だけでは寂しく、混雑しているので、改善や新設を考えるべき。
- ・名駅の西側に出入口をつくり、人が集まる場所がほしい。駅前にイベントが行える広場がない。
- ・桜通口は交流できる空間、イベント広場は名古屋独自の象徴的空間を形成、人が集まる広場にデジタルサイネージを配置してほしい。
- ・大道芸のパフォーマンスができる専用のエリアを確保してほしい。
- ・イスラム圏の人が日常を過ごしながらか観光ができる環境作り、簡易モスクの設置。
- ・タワーズの2階から名古屋ビルディング、名古屋ビルディング前につながる高架の広場を設けてはどうか。

《案内機能について》 4件

- ・現在の中央コンコースにある観光案内所は位置、規模、ともに不十分。特に立地について、他の施設または機能とどのように折り合いをつけるか、方針を示されたい。また、無料の公衆無線 LAN 整備は是非実施すべき。
- ・名古屋・愛知県以外の観光資源を案内でき、交通手段や時間なども、キチンと案内できるような観光案内スペースが必要。

《商業機能について》 17件

- ・名古屋駅に名古屋めしの代表店舗が集まった大規模な横丁形式のエリアがあるといい。
- ・現在の中央コンコースの飲食店は少なく、旅行者、時間待ちの人等には不便なので、飲食店の設置・増設が必要。
- ・お土産店は中央コンコースに3カ所程あるが、狭くて品ぞろえも少ないので、もっとスペースをとってほしい。
- ・地下街の営業終了時間が早いので、今後のあり方を早急に考えるべき。
- ・駅西側には集客施設が何もない。
- ・愛知県信用保証協会のビルを椿町内で移動してもらい、そこにアジア文化交流センターなど、国際交流施設をつくりたい。
- ・名古屋テレビ製作のガンダム、愛知出身で世界的に有名な鳥山明作品を含んだ本格的な日本アニメ・特撮ミュージアムをリニア駅周辺に建設すれば、国内外からの集客を期待できる。
- ・この大ターミナルに欠けているのは文化面である。
- ・カジノを名古屋駅近くにつくれないか。
- ・高齢者が足を運びやすくするため、高齢者のコミュニティ施設をつくる。
- ・名古屋駅前にぜひともほしいのは“音楽の場”である。静かに聴いてもらえる場所が名古屋駅にいくつもあつたらいい。

《宿泊機能について》 1件

- ・高級ホテルの存在が都市には欠かせない。国内老舗ホテルや外資系ホテルの誘致は難しいのか。

《駅・駅前広場を中心とした象徴的空間の形成について》 13件

- ・国際的なデザイナーを呼び、斬新的デザイン都市として生まれ変わってほしい。
- ・駅前の顔づくりとして、海外の先端のデザインを取り入れるべき。
- ・中京圏の顔である名古屋駅前に尾張名古屋出身の戦国武将の銅像を建てて、ピクチャースポットにして、国内外にアピールする。
- ・国の中心となる駅は、その国の歴史を感じさせる建築になっている。リニア駅の外装を日本のお城のような駅にすることを提案する。
- ・時計台をつくってほしい。
- ・駅東側の整備にあたっては、駅前ロータリーの機能と景観の両立が課題になる。
- ・ロータリーはなくさないでほしい。
- ・西口を正面と言われてもいいくらい華やかに存在感のある駅口につくり替える。東口とは違う顔を持った名古屋駅をつくってほしい。
- ・世界に誇れる摩天楼を形成してほしい。
- ・名鉄再開発で日本一高い超高層ビルを建てて、駅前を全国にアピールしてほしい。

《リニア駅周辺街区を含むまちづくりの推進について》 7件

- ・リニア駅上部に公園を整備し、休憩スペースを設置。災害にも対応出来る機能を兼備できればよい。
- ・リニア駅の上部空間の活用は、タクシー滞留、一般車送迎などの交通整理機能に特化すべきである。
- ・観光バス、タクシーの待機所だけでは使いたくない。

《防災性の高いまちについて》 5件

- ・災害時に帰宅困難者が困らないシェルターを駅の近くで確保。防災用非常食等の配備場所設置。電子看板により被災の現状と避難誘導など最新情報の配信。
- ・リニアの整備を契機に、普段も災害時も使え、へりも降りられる広場をつくるべき。
- ・大地震発生による津波と大雨による浸水対策を進めていくことが必要。
- ・名駅地区の地下街は運営主体が多数あり、かつ財務能力にも差異があると思われるので、防災対策の立案・実施にあたっては、費用よりも安全性を優先する方向で市が主体的に調整を行うことが望ましい。

《環境負荷の少ないまちについて》 2件

- ・ヒートアイランド現象を改善してほしい。
- ・雨水を利用する。

■「基本方針2 誰にも使いやすい国際レベルのターミナル駅をつくる」について(55件)

《誰にでもわかりやすく利用しやすい乗換空間の形成について》 16件

- ・地下鉄・名鉄・近鉄への乗換えは、わかりにくく不便を感じるので改善してほしい。
- ・JRと名鉄、近鉄と名鉄が直結して乗換えられるようにすべき。
- ・乗換先が一目で見渡せるというターミナルスクエアは賛成。
- ・桜通口側のターミナルスクエアについて、東山線からのスムーズな乗換えが一番重要。
- ・ターミナルスクエアについて、名古屋駅上部空間を活用し、オープンな交流空間、一時避難所などを兼ね備える、衛星写真から見てもランドマークとなる象徴的な形とする。
- ・あおなみ線と名鉄・近鉄との乗換えについて記載がないが、新たな動線の整備は計画していないか。
- ・リニアや名鉄の駅、改札位置を早く示すべき。
- ・東西2か所程度に地下のリニア新幹線ホームから地上まで縦方向に繋ぐ吹き抜け構造を設置するなど上下方向の軸も重要。
- ・地下のリニア駅から一度地上に出るより、地下街に出た方が移動距離が短く効率的でエネルギーも節約できる。
- ・動線を直線化する際には、動線重複による混雑がひどくならないように、立体化も視野に入れることが必要。
- ・直線化や円滑化する場合、名鉄や近鉄の駅の位置自体が障害になるおそれがある。駅施設の配置変更も視野に入れているのか。

《乗換を支える案内サインの充実について》 5件

- ・ターミナルスクエアを起点とし、交通機関、観光地等の内容の充実した標識を考えるべき。
- ・駅構内の床にそれぞれの路線のカラーに合わせた「カラーレーン」を描く。また、頭上の案内表示も各路線ごとに色分けする。
- ・名古屋駅から他の鉄道・バスなど既存の施設へのアクセスが一目でわかるような案内表示が必要。JR東海は英語表記だけでよいと公表しているが、表示物によっては、数か国語は必要。
- ・地下街が交差するところ（特に名鉄観光宝くじ売場前）にもっとわかりやすい案内表示などが必要。

《交通施設の適切な配置について》 14件

- ・駅前広場を人のための大空間にすべき。駅前広場内にタクシーが多すぎるので、別の場所に移動すべき。
- ・タクシー、ツアーバスの待機車両について、今の待機場所や道路のスペースでは間に合わない。
- ・人が集まり活性化するには観光面の対応が重要で、観光バスの停車スペースが必要。
- ・バスターミナルの一元化など、よりわかりやすい改良を期待する。

- ・名駅を出ると、すぐ駐輪場があり景観が悪い。デザイン性がある地下式の駐輪場を導入してほしい。
- ・通行に支障があり、景観上大変醜いなどから、歩道エリアの”青空駐輪場”を撤去してほしい。
- ・現状の駅前広場を、都市計画で笹島まで延長するべき。
- ・ターミナルの乗換空間に総合的なレンタカー拠点及び施設を配備してほしい。

《東西ネットワークの強化について》 10件

- ・東西自由通路については、中央コンコースの南北2箇所を増設することが必須。北自由通路はおそらくリニア駅の真上になるであろう。
- ・中央コンコースは、東西の交通通路として非常に活用されたが、歩行者が満杯となり事故が起こるので、将来交通量を推定し、予備通路の作成や歩行者の安全誘導を望む。
- ・中央コンコースについて、JRの改札口や券売機の再配置が必要。設備を利用する人と通過するだけの人の動線が接触しているため、通行を阻害している。
- ・コンコースのスペースを、大きく広げ、利便性を高めるため、デパートの売り場を撤退、縮小すべき。
- ・わかりにくく移動に時間のかかる連絡通路にしないほしい。今のようにグランドライン上にコンコースがあり、まっすぐ行き来できるようにしてほしい。
- ・駅西のエスカと東側のユニモールを中央コンコースの下の地下道で結びつけて、中央コンコースのバイパスを作り、より効果的な人の流れをつくる。
- ・中央コンコースの混雑を解消するため、東西の人の流れをファッションワンへ流すことが必要。
- ・現在は1階の中央コンコースのみで、非常に混雑している。他の駅のように、新幹線は2階にも大きなコンコースを設置し、乗降ができるようにして、駅東まで通り抜けるようにすべき。

《重層的な歩行者ネットワークの強化について》 3件

- ・桜通口駅前一体をペDESTリアンデッキで覆い、名古屋駅と大名古屋ビルヂング、ミッドランドスクエア、JRゲートタワー、名鉄百貨店をそれぞれ結ぶ。

《駅への自動車アクセス等について》 7件

- ・名駅周辺は車では利用しづらい。車を入れるのか、入れないのか。
- ・車で駅の西側から東側へ行く時に、通れるところが限られている。東への道が少ない。
- ・東口は公共交通機関、歩行者優先の環境に整備し、西口は車向けの環境整備へ、高速道路を直結する。
- ・都市高直結化など、よりわかりやすい改良を期待する。
- ・街の中央を高速道路が走り抜けるのは太閤通口にはふさわしくない。

■「基本方針3 都心における多彩な魅力をもったまちをつくり、つないでいく」について(68件)

《地区の特色を活かしたまちの形成について》 27件

- ・名古屋駅周辺の魅力的な再開発は期待している。面でまちづくりを進めてほしい。名古屋にしかない資源を大切にしたいまちづくりが必要。
- ・名駅は拠点化・集中しすぎているので、都心全体で考えてほしい。
- ・回遊性の向上、名駅の一極集中の緩和などにもつながることから、柳橋駅がほしい。
- ・名古屋駅太閤通口まちづくり協議会では、「名駅西まちづくりビジョン」を作成しているので、これに沿うように進めてほしい。
- ・名駅西側（椿町）全体を歩行者専用にしてほしい。
- ・駅西地区においても、容積率を緩和し、利用度が高い、大がかりなことができるような規制緩和をしてほしい。
- ・目標達成には駅西地区のまちづくりにかかっている。
- ・東口は再開発される一方、西口は風俗店や雑居ビルがひしめき合って、治安もあまりいいとは言えない。気持ちよく感じられる環境に整備してほしい。ただ、下町風情が漂う部分も残してほしい。
- ・名古屋駅と名古屋城を結ぶ四間道界隈と堀川の整備には期待している。
- ・那古野小跡地に、子供支援、高齢者の助け合い、観光拠点などが収容できる大きな建造物の実現してほしい。
- ・名駅南の紹介文をもう少し期待感ある表現に変えてほしい。
- ・名駅と大須をつなぐためには、名駅南地区が重要なポイント、役割を担うことになる。
- ・ささしま地区の拠点性を高め、名駅南地区の再開発の起爆剤にもなるため、ささしまライブ東側の名鉄と JR への新駅設置の検討を構想に盛り込めないか。
- ・ささしまライブが、大学やライブ会場で若者の利用が多く放送局もできるため、そこに至るアクセスや街づくりを考えるべき。

《水辺と緑の活用について》 6件

- ・安らぎを与える空間として大きな池・滝などの「水の空間」はどうか。中川運河と合わせて活用してはどうか。
- ・植樹については、燃えにくい樹木、延焼防止になる樹木を選ぶべき。
- ・椿町線を桜並木にして、名古屋駅から一番近い桜の名所にしたい。
- ・植物の維持管理費がかかりすぎるので、壁面緑化、屋上緑化は進めないでほしい。

《魅力ある歩行者空間などの形成について》 23件

- ・地上の路面店を充実させて、歩いても楽しい名駅通にしてほしい。
- ・緑と花を増やし、子供や障害者がゆったりと歩ける歩道など住みやすさを重視する。
- ・自転車道を設置するなど自転車についてももう少し触れてほしい。
- ・歩きや自転車での移動が楽しくなるようにしたい。
- ・名駅通は歩行者天国にし、バス・タクシーのみ乗入れ可能とし、マイカー乗り入れは規制した方がいい。

- ・ COP10 で名古屋議定書を採択した名古屋の玄関口の駅前には、自動車の乗入れを禁止するゾーンにすべき。
- ・ 歩道を広げることは大賛成。
- ・ 車の進入は極力笹島までにして、歩行者中心の駅前に改造する。
- ・ 堀川までの広小路通にセグウェイみたいなものを導入し、道路の幅員構成を再編し、専用通路をつくるべき。
- ・ 名駅周辺の地上で 2 つの方向に回遊できるようにする。1 つは名駅から円頓寺商店街に向けて、もう 1 つは柳橋市場から納屋橋にかけて、魅力的な店や飲食店を配置し歩きたくなるような通りをつくる。
- ・ 円頓寺や市場など周辺ネットワークも、歩道の整備に連続性があるといい。
- ・ 駅西～ささしま間の歩行ルート改善を希望。
- ・ 名駅と名駅南地区は距離感を縮められるような仕掛けがほしい。
- ・ ささしまライブ方面からルーセントタワーまで、地下通路ではなく地下街を整備した方がよい。
- ・ 名古屋の地下街は天井が低く圧迫感もありデザインも単調で歩いていて楽しくはなく、どこにいるのかわかりにくい。東西南北などによってデザインを使い分けた方がいい。

《新たな交通手段の導入について》 12件

- ・ 路面電車は、ぜひ実現してほしい。
- ・ LRT は単なる観光路線とせず名古屋市の公共交通ネットワークに位置付け、料金も地下鉄より安くすべき。
- ・ LRT・BRT は、ささしまライブ地区を経由するルートを生島線（名駅南地区）の整備とあわせて検討してほしい。
- ・ ノリタケの森や、産業技術記念館といった誇れる施設がある。ぜひ駅前から路面電車を通じるような交通網を計画できないか。
- ・ 路面を走行するシステムとは別にモノレール的なシステムを導入した方がよい。
- ・ 市電がなくなり、道路がきれいに整備されたのに、LRT を整備するのはどうか。

■「基本方針4 リニア開業を見据え、行政と民間が一丸となって着実に構想を実現する」について(4件)

《取組みの進め方について》 4件

- ・一般利用者が一次情報を得ることができる枠組みをつくることが重要。何らかの取りまとめや決定がなされた際は、公式の報道発表や関係資料の公開などの情報発信を積極的に行うことが求められる。
- ・ハード面だけでなく、ソフト面からも有識者による検討や広く市民からもアイデアを募集して進めてほしい。
- ・民間企業がいつでもどこでもまちづくりや顔づくりに積極的に関わることができる仕組みをつくってほしい。

■「構想の実現に向けて」について(5件)

《主要プロジェクトについて》 5件

- ・主要プロジェクトは、基本方針のどれと対応するか明示してほしい。
- ・調整事項が多く存在しているので、各事項の難易度と調整にかかる年月を勘案したタイムスケジュールを示すべき。
- ・主な関係者は、名古屋市が作った構想なので、全て名古屋市が先頭になっているが、主体となる順に記載した方が良い。

■その他(54件)

《リニア中央新幹線について》 9件

- ・名古屋駅のパブリックスペースは狭いので、リニア駅では広くしてほしい。
- ・災害に対して2重3重の対応を考慮すること。
- ・リニアの採算性について疑問を感じる。
- ・リニアに関して、電気の多消費や建設に伴う環境問題を懸念している。
- ・残土や環境への不安に答えるよう“住民説明会”を小学校単位で細やかに実施してほしい。

《名鉄名古屋駅について》 7件

- ・名鉄名古屋駅について、この機会にホームを増設することが望ましい。
- ・名鉄名古屋駅周辺の再開発等において、駅そのものを大改造しなければならない。位置が悪いため名駅エリアの地下1階レベルの東西方向の動線を阻害しており、撤去・移設が必要。
- ・名古屋駅のターミナル性能は名古屋駅からのスムーズな分散にかかっているため、名鉄の駅の改善は急務だと思う。
- ・構造上ネックなのは名鉄駅施設であり、名鉄名古屋駅が改善されれば、現状でも全国的に見ればわかりやすいターミナルになる。

《その他》 38件

- ・中部国際空港から船で中川運河を経由して名古屋駅にアクセスできれば、陸・海・空が結節した、世界に類を見ないスーパーターミナルになる。
- ・空港～名古屋駅間をリニアで結ぶことが必要。
- ・金城ふ頭～セントレア間を地下トンネルで列車運行した方がいい。
- ・名古屋市は都市の規模からしても、鉄道網（地下鉄）と駅が少なく感じる。新しい路線の設置と既存路線での新駅設置を希望する。
- ・金山・大曽根・上小田井・堀田・黒川などを重点的に他の街の再開発も進めるべき。
- ・名古屋にしかない観光客を呼び止めるものを考えるべき。
- ・名古屋の観光名所が少ない。レゴランドは年齢層が偏っている。USJやディズニー規模のリゾート施設を誘致すべき。
- ・中部圏内の観光地等とのコラボによる観光客の滞在日数の確保。